

使用心得(ver. 2023.7)

東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターをご利用いただきありがとうございます。利用者の皆様に安全かつ快適に過ごしていただくために、下記の規則を設けておりますので、厳守していただけるよう何卒よろしくお願いいたします。実習生は、他の利用者の迷惑となる行為(高声・放歌・喧騒な行為など)があった場合は担当教員から注意が出されます。**注意が出されたにも関わらず迷惑となる行為を繰り返した場合は、受講を中止し帰宅してもらいます。**

1. 来所・退所の手続き

- a. 当センター事務室で宿泊棟のカギをお受け取りになりましたら、まず受入教員より、宿泊棟の利用にかかる規則と注意事項の説明をお受けください。宿泊室には、**布団カバー、枕カバー、シーツ**がベッドの上に各一式用意されていますので必ずご利用ください。
- b. 宿泊棟チェックアウト時間は午前 9 時 30 分です。退所日の朝はそれまでに、**各部屋にある掃除手引きに従って、部屋の清掃を行ってください。清掃後、宿舍職員が確認いたします。風呂・トイレ等の共有部分についても確認し、汚れが目立つ場合は清掃していただきますので、日常から清潔に保つようお願いいたします。**確認後、荷物を持って部屋のドアを開放したままで宿泊棟を退出して下さい。荷物が残っていると、次の利用者の受け入れ準備の妨げとなります。宿舍・玄関のカギは事務室へご返却ください。

2. 利用料の支払い

食費とクリーニング代は、退所又は請求があった際に、**事務室にて全員分をまとめて釣銭が出ないようにお支払いください。**

3. 宿泊棟の防犯対策

- a. 正面玄関オートロック:暗証番号を入力し、丸いつまみを**反時計回り**に回して下さい。つまみを無理に回したり押したり引いたりしないでください。扉はドアではなく、引き戸になっているので、横にスライドして開けて下さい。オートロックが開かない場合、番号が分からない場合は無理に開けようとせず、中にいる人に連絡して開けてもらってください。
- b. 滞在中の現金や貴重品は、ご自身での管理をお願いいたします。**盗難や紛失につきまして、当宿舍では責任を一切負いかねます。**宿泊室から出る際は、必ず施錠の確認をお願いいたします。

4. 食事

- a. 宿泊棟での飲食は全て 1 階食堂および談話室でお願いします(**2 階宿泊室は飲食禁止**)。未成年の飲酒やそれを強要する行為は**厳禁**。
- b. 食事を申し込まれた方は、**昼食は 12 時から 13 時、夕食は 17 時 30 分から 18 時 30 分**の時間帯で宿舍食堂にてお食べになってください(朝食の提供は行っておりません)。食後の食器は、食堂の注意書等に従って速やかにお戻し下さい(食堂から持ち出さないこと、壊した場合、直ちに連絡すること)。また、昼食と夕食の前後1時間は、配膳および後片付けのため食堂への入室はご遠慮下さい。実習の都合によりやむを得ず食事に遅れる場合、必ずご連絡ください(内線 30 番)。**連絡がない場合、残った食事は廃棄されることがあります。**また厨房では採集物など持参された素材(貝類や魚)の調理は受け付けておりません。
- c. 自炊される場合、炊飯器、電子レンジ、白い冷蔵庫、オーブントースター、IH 調理機器、調理道具を自由にご利用ください。食堂にある銀色の冷蔵庫は厨房用のため使用厳禁。また冷蔵庫に食器類を入れないでください。各自で片付けをしてください。
- d. 食堂および談話室での飲食にあたっては他の人の迷惑にならないようにしてください。ジュースの空き瓶・空き缶などは「不燃物ゴミ箱」に、ペットボトルは中身を捨てて「ペットボトル箱」に、その他のごみは「可燃物ゴミ箱」に入れてください。
- e. 海水温が上がると腸炎ビブリオ菌による食中毒が発生しやすくなります。海で採集した物を口にする際には、水道水で洗浄する等対策が必要です。
- f. **食堂と談話室を夜間に利用する際は、お静かにお願いします。特に深夜帯は、他の利用者の眠りを妨げますので、喧騒な行為はお控えください。**

5. シャワー・風呂

- a. 掃除の行われる 9 時から 16 時までの時間帯を除き、基本的にいつでもご利用いただけます。潜水等の理由で 9 時から 16 時の間にご利用になる場合は、事前に申請し教員の許可を得てください。ボディソープとシャンプー、リンスは、備付けがあります。
- b. 廊下の床は濡れると**滑りやすくなって危険**です。体が濡れたまま廊下に出ないようにお願いいたします。また換気扇は常時回して下さい。浴室のドアは閉めてください。

c. ドライヤーは洗面台前で使うことができます。移動させないでください。

6. 洗濯

a. 1階トイレ向かいにある洗濯機と乾燥機、シャワー室脱衣所にある乾燥機を自由にご利用いただけます。洗濯終了後、洗濯物は速やかに片づけてください。また他の利用可能な洗濯機の位置は、宿舎1階の洗濯エリアに掲示してあります地図をご確認ください。

洗濯洗剤の無償配布は令和5年3月31日をもって終了いたしました。

b. 寝具一式の取替は1回600円でできます。希望の方は、宿舎係員に申し出の上、事務室に料金をお支払いください。

7. Wi-Fi 接続情報

SSID:asamushi Key:asa64guest (WPA-PSK/AES) ※お使いの端末により、接続障害が発生することがあります。

8. 緊急事態への対処

a. 平日昼間の宿泊棟でのトラブルは、常駐の用務員、不在の場合は、研究棟事務室へご連絡ください。備え付けの電話で受話器を取り、「内線」ランプの点滅していることを確認の上、10あるいは11で事務室につながります。

b. 夜間に緊急事態が発生した場合には、当センター受入教員に速やかにご連絡ください。

c. 火災の避難場所は図1の通りです。地震発生の際、避難指示があった場合も上述の場所に避難して下さい。災害発生時の詳しい対処方法は、「外来宿泊施設における災害対策マニュアル」をご確認ください。



図1. 宿舎棟からの避難経路(赤破線)

1. 避難場所まで素早く避難し、自分の身の安全を確保してから、適切な連絡手段で安否情報を伝えてください

安全が確保出来たら

Google フォーム災害時安否確認シートの報告

※事前にQRコードを読み込み保存しておくこと

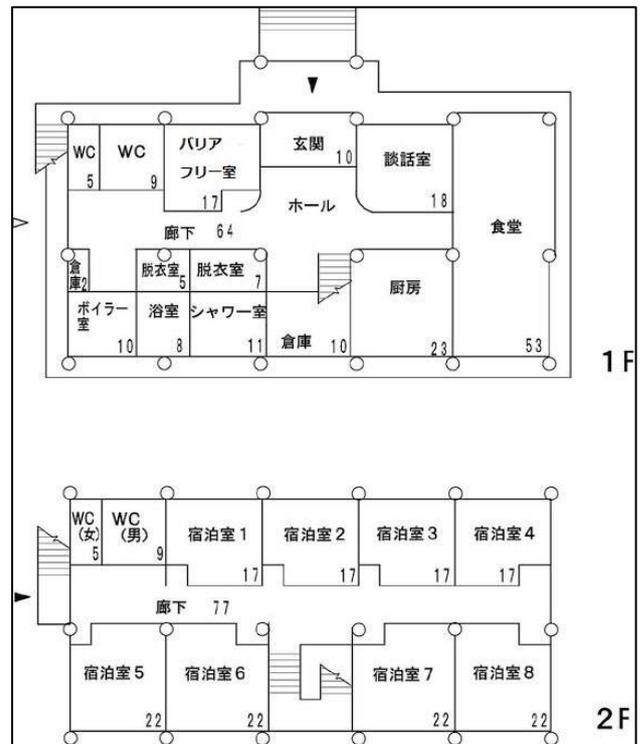


図2. 宿泊棟フロアマップ

9. その他

a. センター建物内および敷地内は全面禁煙です。

b. 節電・節水へのご協力をお願いいたします (使用していない場所の電灯、エアコン等はこまめに消す等)

c. トイレの換気扇は常時回して、ドアとトイレの蓋は閉めてください。トイレトーパーは持ち出さないでください。

d. 虫刺されにご注意ください。トウゴウヤブカ・ブユ・アブ類等に刺されると、人によっては強い痛みや腫れを起こすことがあります。玄関を開け放さないようお願いいたします。殺虫剤を使用した際はもとの場所にお戻しください。アンドンクラゲが発生する時期は、海に入るときにご注意ください。また磯ではカキ類の殻で手足を切らないようにお気を付けてください。

e. 包帯、救急判創膏薬類・薬類などは研究棟事務室にあります。

f. 故意又は過失により当センターが損害を被ったときは、損害を賠償していただくことがあります。

g. フロアマップ(図2)